

CONTENTS

- 23 活動計画パブコメ募集・新年あいさつ(会長) 住民福祉活動視察研修会・共同募金運動 福祉映画会のご案内
- 45 よりそい談話室・ホームヘルパー訪問記 デイサービスセンター通信
- 6 我が家のぶち自慢・投稿記事
- 7 ふくしの豆知識・ご寄附
- 8 ふくし活動フォトギャラリー

# 社協だより

## はやしま福祉情報

【基本理念】 **お** たがいが支えあい **あ** んしんして **し** あわせに暮らせる **す** みよい地域をつくります



### 完成間近! 福祉の羅針盤

策定委員会の寺山節子委員長と太田剋子副委員長から本会・三宅進会長へ『早島町地域福祉活動計画』の答申が行われ、住民協働で行われてきた計画づくりもいよいよ最終章を迎えました。

新年から、同計画(案)を住民の皆様へ公表し、最終意見をお聴きするパブリックコメントを実施します。[P.2参照]

早島町地域福祉活動計画 答申式の様子



### 顔が見える 関係に!

社会福祉協議会へは非常勤職員も合わせ、現在、約50名の職員が所属します。職員一人ひとりが住民の皆様と顔が見える仕事を心掛け、地域福祉と介護事業の業務を通じ、また、部署間で連携して、地域での在宅生活や住民福祉活動を支援できるよう努めてまいります。

新年もよろしくお願いたします。

# 新年のごあいさつ



早島町  
社会福祉協議会  
会長  
三宅 進

新年明けましておめでとございます。

昨年は、向こう5年間の早島町社会福祉協議会の取り組み方向を示す「地域福祉活動計画原案」のまとめの1年でした。一昨年からの精力的に議論を重ねていただいた策定委員会の皆様に改めて御礼を申し上げます。また、本年4月から着実に計画を推進していくため、尚一層のご指導をお願い申し上げます。

さて、年齢を重ねていくにつれ、人間は誰でも様々な不安をいだくようになりますが、地域福祉の目標は、その不安を少しでも軽減していくところにあると思えます。

言うは易く行うは難しとはいえ、高齢化が進行する中で、それは、住みよさを考えるときの欠かせないテーマに違いありません。本協議会の果たすべき役割と責任を改めて自覚し、新たな年を乗り多いものになりたいと思えます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 早島町地域福祉活動計画(案)の

# パブリックコメントの実施について

社会福祉協議会では、平成25年6月に設置した策定委員会からの答申を受け、住民主体の地域福祉の推進を目的に、『早島町地域福祉活動計画(案)』を作成しました。そこで、その原案を広く公表し、町民の皆様からの意見を可能な限り反映させることを目的に、パブリックコメントを下記により実施します。



### パブリックコメントの実施方法について

#### ●早島町地域福祉活動計画(案)の閲覧方法

1. 早島町社会福祉協議会事務所窓口(早島町地域福祉センター内)  
☞午前8時30分から17時30分まで。 ※日曜日は除く。
2. 早島町社会福祉協議会ホームページ  
☞<http://www.fukushiokayama.or.jp/hayashima/hayashima.htm>

#### ●意見の募集期間

平成27年1月6日(火)から19日(月)  
※郵送の場合は、消印有効とする。

#### ●意見提出の資格

1. 町内に住所を有する方
2. 町内に事務所又は事業所を有する個人、法人及び団体
3. 町内の事務所又は事業所に勤務する方

#### ●意見の提出方法

1. 持参する場合  
早島町社会福祉協議会事務所窓口へ直接提出。  
※日曜日は除く。
2. 郵送する場合  
☞郵送先：〒701-0303 都窪郡早島町前湯249番地の1  
社会福祉法人 早島町社会福祉協議会 宛
3. ファックスで送信する場合  
☞送信先：086-482-3044
4. 電子メールで送信する場合  
☞アドレス：hayasyakyo@vp.tiki.ne.jp  
☞件 名：「早島町地域福祉活動計画(案)に対するパブリックコメント意見」  
※上記の1～4の意見の提出は、所定様式(右上参照)によりお願いします。

早島町地域福祉活動計画(案)についての意見書

#### 1. 住所・氏名・電話番号(必ず記載)

住所 (または事務所・事業所の所在地)	
氏名 (または名称)	
電話番号	

#### 2. 意見記入欄

章	該当ページ	意見等の内容



なお、提出された意見は、「早島町地域福祉活動計画」策定にあたって参考とします。また、個人情報を除き、意見の概要及び早島町社会福祉協議会の考え方を事務所及びホームページで公表します。皆様のご意見をお待ちしています。

## 住民福祉活動視察研修会

実施月日 11月6日(水)  
実施場所 笠岡市「サンライフ笠岡」内

『地域福祉活動計画』策定の一環で行った2回目の研修会へは、同計画策定委員、本会理事・評議員、民生児童委員、福祉活動員、福祉モデル地区(片田)住民等、総勢68名が参加。笠岡市における住民主体の福祉活動の取り組みを視察しました。笠岡市社協が市内20箇所で推進する『地区社協』活動では、全地区で実施するサロン活動や友愛訪問の他、山間部や市街地、離島それぞれの福祉課題に対応する住民主体活動が行われています。



### 笠岡市の住民活動の概要

#### ●人口等(平成26年10月1日現在)

	人口	世帯数	高齢化率
笠岡市	52,052人	22,541世帯	32.8%
早島町	12,291人	4,732世帯	26.7%

#### ●『地区社協』の主な内容

- ・高齢者サロン(全115箇所)・子育てサロン・見守り
- ・友愛訪問(地区平均5.3回/年)・配食弁当サービス
- ・障がい者訪問・世代交流・広報誌作成・各種研修会
- ・福祉委員会・いのちのバトン登録

#### ●『ふれあい・たすけ愛サービス』の内容と近年の実績

	2011年	2012年	2013年
家事	424件	441件	485件
外出	844件	1,551件	2,375件
介助※	250件	424件	779件
その他※	51件	128件	190件

※介助：見守り、産前・産後の手伝い、車イスでの散歩等  
※その他：話し相手、草取り、代筆、事務代行、墓掃除等

また、認定NPO法人子ども劇場笠岡センターでは、高齢者や障がいがある方も対象とする『ふれあいたすけ愛サービス』を展開。買い物や外出の付き添い等、各種制度では対応できない生活課題に対し、サービス提供者と利用者とは分け隔てない『ふれあい会員』として有償の助け合い活動を行っています。

事後の参加者アンケートでは、今後の町内における生活支援活動や協議への参加の意思表示もあるなど、『地域福祉活動計画(案)』に描かれる、今後の地区と町域それぞれの助け合い活動のあり方を検証するうえでも意義のある研修となりました。



## 共同募金運動

運動期間 10月1日(水)～12月31日(水)  
活動場所 町内

～じぶんの町を良くするしくみ～



10月1日の駅前街頭募金を皮切りに、今年も戸別募金や法人募金、職域募金など様々な形態で募金運動を展開しました。各地区世話人の皆様による戸別募金、本会理事・評議員による町内事業所への法人募金依頼の他、福祉教育の一環で、早島中学校生徒に同校『早輝祭』や町の『いきいき広場』での募金の呼びかけに参画を得るなど、募金ボランティアとしても多くの町民の皆様にご協力をいただきました。

皆様の温かいお気持ちに支えられ、運動を終えることができました。ご協力ありがとうございました。

## 平成26年度 福祉映画会のご案内



いのちの山河  
日本の清空

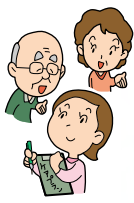
平成27年1月31日(土)  
早島町ゆるびの舎文化ホール  
13時30分開場 14時開演

あきらめから自信と誇りの明るい笑顔へ  
～長く無医村であった岩手県の山あいの村の物語～

父・晟訓(加藤剛)から医者になることを期待されつつも村を離れていた深沢晟雄(長谷川初範)は、妻・ミキ(とよた真帆)と帰郷し、村の抱える「豪雪・多病・貧困」という三悪を克服しようと立ちあがる。やがて村長となった晟雄は、『生命尊重』の理念を掲げ、憲法25条を盾に、当時は国保法違反であった老人と乳児の医療費無料化に踏み切る。

そして全国でも最悪だった乳児死亡率を、全国初の死亡率'ゼロ'へと導く。この'生命行政'を実現するには、晟雄と村民たちの奮闘の日々と数々のドラマがあった…。

※社会福祉協議会事務所で入場整理券を発行しています。



# ケアマネジャーの よりよい談話室



私たちケアマネジャーは、在宅で介護認定を受けて生活をしている方の自立支援を目的に、在宅生活の継続を目標とし支援させていただいています。今年度は、「健康に長生きをする」をテーマに、健康と生活習慣に関連した情報を紹介させていただきます。

## 第11回 「今より10分運動しませんか？」

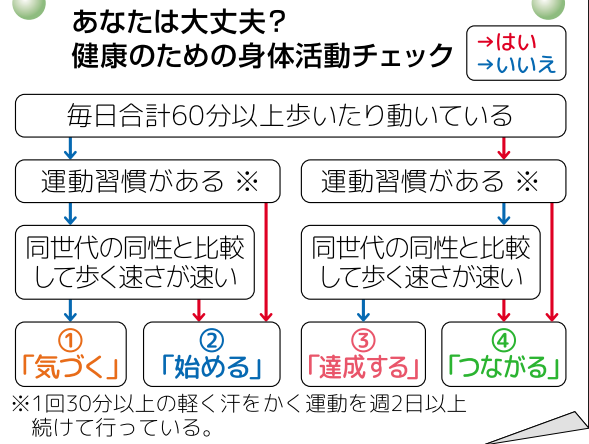
最近では空前のマラソンブームですが、健康のために本格的な運動を始めても、なかなか時間が取れずに三日坊主になっている人も多いと思います。

厚生労働省は「無理なく、今より毎日10分身体を動かしましょう。」＝「+10（プラステン）」を合言葉に、生活習慣の見直しを呼びかけています。また、早島町でも昨年度より、全町をあげて健康づくりに取り組んでいます。

まずは自分の今の状態を知るために、右記の表でチェックして、ひと言アドバイスにお進みください。




目標 +10分



## ケアマネジャーのひと言アドバイス


●「あと10分動く」を目標にプラステン運動で健康寿命をのばしましょう！

**①「気づく」**  通勤時

会社で  
家で

このままではあなたの健康が心配。いつ?どこで?「+10」が出来るか考えてみましょう。

**②「始める」**

手段をかえて 

1停留所歩く 

目標達成まであと少し!「+10」を始めるなら今!今より少しでも長く、身体を動かすことが健康への第一歩!

**③「達成する」**

さらに「+10」でアクティブな暮らしを。積極的に身体を動かし、体力アップを目指しましょう。

- 18～64歳  
・目標60分  
・目安1日8,000歩
- 65歳以上  
・目標40分  
・じっとせず、身体を動かす

**④「つながる」**

素晴らしいです!一人でも多くの家族や仲間と「+10」を共有しましょう。楽しさが増します。

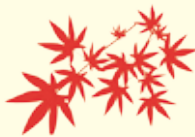


**注意** 安全のために体調が悪い際は無理をせずに、少しずつ運動をしましょう。

(平成25年 厚生労働省)

●介護やサービスに関するご相談は、早島町居宅介護支援センター（☎086-482-3516）まで

## おでかけ日記 ～和気閑谷・五味の市～



今年も恒例のバス旅行に行ってきました!!

閑谷学校では、真っ赤に染まるもみじや建物を眺め「もみじもきれいだ!石垣も昔と変わらない」と懐かしそうに話をしながら園内を散策されました。

あいにくの雨で天候には恵まれませんでしたが、皆さんそれぞれに昔の思い出が蘇ったようでした。



五味の市では「アジの干物が欲しい」と、じっくり選びながら、晩御飯のおかずやお土産を購入されました。

今年は総勢58名の方が参加されました。ご家族や学生ボランティアさんにもご協力を頂き、思い出深い旅ができました。本当にありがとうございました。



# ホームヘルパー一訪問記

このコーナーでは、私たち早島町ホームヘルパーステーションが、訪問しているご利用者の方とのやりとりや生活から、ホームヘルパーの気づきをお伝えしていきます。

## | 2014-11-28 | ～若さの秘訣～

大正生まれの91歳の星島さん。若い頃は時刻表を片手に歴史をたどって行く「1人旅」が大好きだったそうです。お茶・お花・書道にも熱心に取り組まれ、お茶は『乱』、お花は『刀白』という最上級の資格を取得されています。凄いですね。カラオケが大好きで最近までパソコンも使っていました。

今一番の楽しみは毎月1回お友達とゆるびの舎のウイークエンドコンサートに行き、その後レ



ストランでリッチな夕食を頂きながらおしゃべりする事だそうです。気がつけば23時を回ることもあるとのこと。

まだ訪問して間もないですが、年をとられても閉じこもらず、楽しみを見つけてイキイキと過ごされている素敵な女性に出会いました。



## ヘルパー研修録

10月26日の研修はちょっと変わった調理実習を行いました。冷蔵庫にある物で、また、

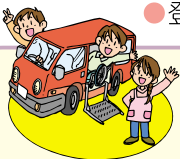


限られた材料で作るというものです。前もってメニューも材料も知らせず、レシピもありま

せん。その場で考えて1時間以内で作りました。グループで相談しながらアイデアを出し合い、1時間後には沢山の料理が出来上がりました。同じ材料でも自分では思いつかない物が出来る事も発見でした。これからも皆さんにより良い援助が出来るよう自己研鑽に努めてまいります。



●登録ヘルパーを募集しています。早島町ホームヘルパーステーション (☎086-482-3518) まで



## デイサービスセンター 通信

### でっかいお芋がザックザク!!

#### ～畑でさつま芋も収穫編～

デイサービスの小さな畑の片隅に、この夏さつま芋を植えました。「おいしいのが出来るかな」ワクワクしながら

わ～!こんなに  
おおき

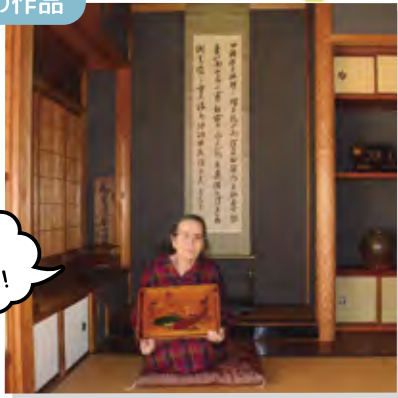
ら植えたお芋。出来が心配でしたが、お芋はスクスク育ち、11月、いよいよ待ちに待った収穫です。ドキドキしながら掘ってみると、なんと出るわ、出るわ。「こんなに大きいのが出来るとるがー」と利用者の皆さんも大喜びでした。

採れたお芋で心も  
体もほっかほか!



## お気に入りの作品

写真 ひさこ  
安保 壽子さん  
(若宮)



まだまだ  
たくさん  
あります！

## 体操を通じて繋がるきずな

投稿者  
永瀬 昭恵さん  
(真磯)



心身健康長寿！

## 仲間との楽しい時間

メンバー  
募集中！



投稿者  
野村 泰宣さん  
(備南台)

## 7歳のお祝い

写真左から  
青葉 良明さん  
りほ  
里歩さん  
明子さん  
(前湯)



七五三参りに  
来ました

## ぷち自慢 写真大募集!!

皆さんからのほほえましい写真をお待ちしています!!

- ご家族(夫婦・親子・かわいい孫やひ孫さん..)との写真
- 大切な仲間との写真 ●自慢のペットとの写真
- 何かで受賞した時(賞状やメダル、トロフィー..)の写真
- 力作(丹精を込めたお庭や植木・花・野菜..)と一緒にの写真
- 手芸や絵などの創作品と一緒にの写真など..

みんな  
HAPPY!



〈お問い合わせ・お申込み先〉

早島町社会福祉協議会 ☎482-3000  
E-mail: hayasyakyo@vp.tiki.ne.jp

## 投稿記事



最近、女性やお年寄り、子供が狙われる卑劣な犯罪が増えています。私が子供の頃は日が暮れても友達と外で遊び、遅くに帰ると両親に怒られる、そんな時代でした。今は昔に比べて、隣近所でも挨拶を交わす人は少なく、地域の防犯機能が弱まっているのが現状です。そのため、少しでも危険な状況は避け、自分の身は自分で守らなければいけない、そんな時代になっています。

私は、少年警察協助力も経験し、現在は、地域安全推進員や身近な犯罪の未然防止を目的とした「早島交番自主パトロール隊」の一員として活動に取り組んでいます。

私が活動を通して日々感じることは、行政や警察、各種防災組織だけでは、活動に限界があるということです。人々が犯罪に遭遇せず、安心して生活するためには、地域全体で見守る姿勢づくりが必要です。そのために、この地に住む私たち一人ひとりが、互いに声を掛け合い、目を光らせることが大切ではないでしょうか。

これを機に、少しでも多くの方が、人ごととして捉えるのではなく、「明日は我が身」と感じ、防犯対策に気を配っていただければ幸いです。今後早島町の防犯抑止力が少しでも高まるよう、仲間と一緒に活動に励みたいと思います。

木本 満廣 (市場)



社会福祉協議会（通称「社協」）が「旗振り役」で進めてきた『地域福祉活動計画』もいよいよ完成真近となりました。また、同計画の「推進役」を果たすことも社会福祉協議会に求められています。そこで今回は、これらの役割を住民主体で進める社会福祉協議会の法的位置づけや性格、機能等を改めてご紹介させていただきます。

## 社会福祉協議会の法的位置づけ

### 社会福祉法第109条（市区町村社協）抜粋

市町村社会福祉協議会は、一又は同一都道府県内の二以上の市町村の区域内において次に掲げる事業を行うことにより地域福祉の推進を図ることを目的とする団体であつて…（以下、省略）。

1. 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
2. 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
3. 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
4. 前三号に掲げる事業のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業

## 社会福祉協議会の基本的性格

### 構成

住民、社会福祉事業や保健・医療・教育など関連分野の関係者、さらに地域社会を形成する様々な専門家・団体・機関によって構成されています。

### 目的

地域の福祉問題を地域全体の問題ととらえ、みんなで話し合い、協力し合って解決を図ることができる住民主体による『福祉のまちづくり』を目的としています。

### 事業

住民が地域福祉活動に取り組める環境づくり、住民同士の仲間づくりを進めるとともに、地域の様々な福祉活動を支援します。また、福祉関係者・団体及び行政機関との連携を図り、地域に必要な福祉サービスを企画・実施します。

### 組織

全国の市町村、都道府県・指定都市と全国レベルに設置され、そのネットワークによって活動を進めています。また、民間組織としての『自主性』をもつと同時に、広く住民や社会福祉関係者に支えられた『公共性』をもつ団体です。

## 5つの活動原則

### ①住民ニーズ基本の原則

調査等により、地域住民の要望、福祉課題などの把握に努め、住民のニーズに基づく活動を第一にすすめます。

### ②住民活動主体の原則

住民の地域福祉への関心を高め、そこから生まれた自発的な参加による組織を基盤として、活動をすすめます。

### ③民間性の原則

民間組織らしく、開拓性・即応性・柔軟性をいかした活動をすすめます。

### ④公私協働の原則

社会福祉、そして保健・医療、教育、労働等の行政機関や民間団体等の連携を図り、行政と住民組織との協働による活動をすすめます。

### ⑤専門性の原則

住民の福祉活動の組織化、ニーズ把握調査、地域福祉活動の計画づくりなど、福祉の専門性をいかした活動をすすめます。

## 早島町社協の主要事業

- 地域福祉活動の推進・支援
- ボランティアと福祉教育の推進
- 福祉相談・福祉サービス利用支援
- 在宅福祉サービスの企画・実施
- 福祉調査・広報・啓発の推進
- 福祉活動拠点施設の運営
- 介護サービス事業の推進



社会福祉協議会は、地域のさまざまな社会資源とのネットワークを有しており、多くの方々との協働を通じて地域の最前線で活動する団体です。

また、その業務は、住民の皆様の声に耳を傾けることが出発点となります。

お困りごとや福祉活動に関するご相談は、社会福祉協議会までお気軽にお寄せください。

# ご厚志ありがとうございました

（平成26年9月1日から平成26年11月30日までにお寄せいただいたご寄附）

## 香典返し寄附

頓行	藤谷 睦己 様（故 藤谷 利男 様）	長津	大倉千代子 様（故 大倉 哲也 様）
日笠山	中村 梢 様（故 中村 力夫 様）	片田	吉田 勝 様（故 吉田 勇二 様）
矢尾	林 敏之 様（故 林 千佐子 様）		

※匿名希望で香典返し寄附2件、一般寄附が1件ありました。



# ふくし活動フォトギャラリー



## 福祉活動員グラウンドゴルフ交流会

今春多くが交替した活動員同士や民生委員との関係づくりを目的に開催。両委員合わせ50名が参加されました。小雨であいにくの環境でしたが、ホールインワンの連発やハツラツプレーに、交流会は大いに盛り上がりました。  
(H26.10.9/矢尾グラウンドゴルフ場)



## 地域福祉活動計画策定委員会(第7回)

最終回では、同計画内容とその象徴とされる基本理念の協議がなされました。同計画策定に向け、各種調査や課題分析のあり方、今後の活動内容等、約1年半に渡った同委員会では、住民組織や福祉団体・機関等の代表者の活発な意見が交わられました。  
(H26.11.20/オアシス早島)



## 生活に役立つ『お掃除教室』

今年も年末大掃除おたすけサービスの一環として開催。基本的な掃除の考え方やワンポイントアドバイス、要望の多い窓掃除の実践説明から、その理にかなった効率的な掃除方法を学んだことで、腰の重くなりがちな大掃除に向け、大きく一歩踏み出せそうです。  
(H26.11.27/オアシス早島)



## 年末大掃除おたすけサービス

各地区の民生委員、福祉活動員、ボランティアの方のご協力により、今年も75歳以上の高齢者世帯や障がい者世帯から申込みのあった約30件の大掃除活動を実施。利用者の方々からは、「安心して年を越すことができます」等、喜びや感謝の声が数多く寄せられました。  
(H26.12.1~12/町内)



## やさしい心をつなぐ作品展

障がいがある方の創作活動への意欲の助長や、個性ある作品鑑賞により障がい理解を深めていただくことを目的とした作品展。今年は、町内の障がいがある方やそのご家族38名から42点の心のこもった作品が寄せられました。  
(H26.12.1~18/オアシス早島)



## 給食ボランティア「スマイル若宮」

若宮地区で毎月第1・3水曜日に高齢者等へ会食の場を提供する同グループ。栄養バランスを考慮しながら旬の食材を用い、綺麗に盛り付けられる食事を利用者の方も毎回楽しみにされています。今回は、本会職員から嚥下体操(飲み込みに必要な筋肉の体操)の紹介がありました。  
(H26.12.3/大谷荘)